



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月30日

上場会社名 大豊工業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 6470 URL <https://taihonet.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 新美 俊生
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 延川 洋二 TEL 0565-28-2225
配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	26,762	△0.4	△84	—	305	△39.3	222	△34.2
2024年3月期第1四半期	26,867	8.8	22	△56.0	502	△5.4	338	11.0

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,305百万円 (△0.8%) 2024年3月期第1四半期 1,315百万円 (△26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	7.71	7.69
2024年3月期第1四半期	11.75	11.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	128,317	73,614	56.8	2,522.36
2024年3月期	119,457	72,587	60.2	2,488.39

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 72,897百万円 2024年3月期 71,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	5.3	3,000	20.5	2,900	△10.4	1,900	8.7	65.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	29,172,457株	2024年3月期	29,172,457株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	271,888株	2024年3月期	271,888株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	28,900,569株	2024年3月期1Q	28,810,132株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P3
(1) 四半期連結貸借対照表	P3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(会計方針の変更に関する注記)	P8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	P8
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	P8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P8
(セグメント情報等の注記)	P9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は設備製品をはじめとする自動車製造用設備の売上減等により26,762百万円となり、前年同四半期に比べ105百万円の減収(0.4%減)となりました。営業損失は84百万円となり、前年同四半期に比べ107百万円の減益となりました。経常利益は305百万円となり、前年同四半期に比べ197百万円の減益(39.3%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は222百万円となり、前年同四半期に比べ115百万円の減益(34.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①自動車部品関連事業

自動車部品関連事業は、売上高が24,419百万円となり、前年同四半期に比べ380百万円の増収(1.6%増)となりました。

②自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業は、売上高が2,306百万円となり、前年同四半期に比べ485百万円の減収(17.4%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金、機械装置及び運搬具の増加により前連結会計年度末に比べ8,860百万円増加し128,317百万円となりました。負債は、主に長期借入金、未払費用の増加により前連結会計年度末に比べ7,832百万円増加し54,702百万円となりました。純資産は、主に為替換算調整勘定の増加により前連結会計年度末に比べ1,027百万円増加し、73,614百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高 118,000百万円、連結営業利益 3,000百万円、連結経常利益 2,900百万円、連結親会社株主に帰属する当期純利益 1,900百万円を見込んでいます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,105	30,605
受取手形及び売掛金	18,442	17,076
電子記録債権	3,502	3,578
契約資産	1,119	741
商品及び製品	5,687	5,657
仕掛品	2,909	3,035
原材料及び貯蔵品	7,449	7,778
その他	2,431	2,671
貸倒引当金	△110	△115
流動資産合計	62,536	71,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,167	36,484
減価償却累計額	△26,038	△26,427
建物及び構築物(純額)	10,128	10,057
機械装置及び運搬具	104,497	106,178
減価償却累計額	△87,724	△88,880
機械装置及び運搬具(純額)	16,772	17,298
工具、器具及び備品	18,283	18,702
減価償却累計額	△16,862	△17,135
工具、器具及び備品(純額)	1,421	1,567
土地	13,087	13,101
リース資産	404	416
減価償却累計額	△263	△271
リース資産(純額)	140	144
建設仮勘定	3,192	3,252
有形固定資産合計	44,743	45,421
無形固定資産		
リース資産	0	0
その他	1,571	1,617
無形固定資産合計	1,572	1,617
投資その他の資産		
投資有価証券	6,451	5,831
繰延税金資産	2,369	2,668
退職給付に係る資産	1,326	1,334
その他	550	540
貸倒引当金	△93	△127
投資その他の資産合計	10,604	10,247
固定資産合計	56,920	57,286
資産合計	119,457	128,317

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,512	7,205
電子記録債務	5,202	5,405
短期借入金	323	343
1年内返済予定の長期借入金	4,887	4,905
リース債務	30	37
未払費用	6,432	7,649
未払法人税等	640	382
役員賞与引当金	131	33
製品保証引当金	403	202
その他	2,077	1,658
流動負債合計	27,642	27,823
固定負債		
長期借入金	17,374	25,240
リース債務	63	68
繰延税金負債	1,000	846
退職給付に係る負債	480	505
役員退職慰労引当金	179	99
資産除去債務	43	43
その他	86	75
固定負債合計	19,228	26,879
負債合計	46,870	54,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,712	6,712
資本剰余金	10,165	10,165
利益剰余金	46,929	46,865
自己株式	△278	△278
株主資本合計	63,529	63,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,512	3,070
為替換算調整勘定	4,153	5,644
退職給付に係る調整累計額	721	717
その他の包括利益累計額合計	8,386	9,433
新株予約権	93	103
非支配株主持分	577	613
純資産合計	72,587	73,614
負債純資産合計	119,457	128,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	26,867	26,762
売上原価	23,154	22,993
売上総利益	3,713	3,768
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	254	267
役員報酬	77	77
従業員給料	844	848
賞与	288	285
退職給付費用	44	36
法定福利費	170	179
福利厚生費	133	121
役員退職慰労引当金繰入額	11	12
役員賞与引当金繰入額	23	35
賃借料	49	50
旅費及び交通費	45	65
減価償却費	138	139
研究開発費	874	987
その他	732	746
販売費及び一般管理費合計	3,690	3,853
営業利益又は営業損失(△)	22	△84
営業外収益		
受取利息	13	15
受取配当金	60	77
為替差益	350	357
持分法による投資利益	9	—
その他	132	53
営業外収益合計	566	504
営業外費用		
支払利息	27	28
固定資産除却損	32	7
貸倒引当金繰入額	—	34
持分法による投資損失	—	6
その他	26	38
営業外費用合計	86	114
経常利益	502	305

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	6	2
特別利益合計	6	2
特別損失		
固定資産売却損	63	—
固定資産除却損	0	5
特別損失合計	64	5
税金等調整前四半期純利益	444	301
法人税等	62	47
四半期純利益	382	254
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	338	222

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	382	254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	532	△441
為替換算調整勘定	379	1,471
退職給付に係る調整額	15	10
持分法適用会社に対する持分相当額	6	11
その他の包括利益合計	933	1,051
四半期包括利益	1,315	1,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,265	1,269
非支配株主に係る四半期包括利益	50	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、当社及び一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

この変更は、当社グループ四半期連結決算業務の迅速性の確保と、一層の効率化を図るために行ったものであります。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。また、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

保証債務

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
株式会社豊和産業	182百万円	182百万円
合計	182百万円	182百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,642百万円	1,674百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,038	2,792	26,831	36	26,867	—	26,867
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	73	73	139	212	△212	—
計	24,038	2,865	26,904	175	27,080	△212	26,867
セグメント利益又は損失 (△)	1,172	328	1,501	△1	1,499	△1,476	22

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,476百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,419	2,306	26,726	36	26,762	—	26,762
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	64	64	141	205	△205	—
計	24,419	2,370	26,790	177	26,968	△205	26,762
セグメント利益又は損失 (△)	1,116	228	1,344	△4	1,340	△1,424	△84

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売等のサービスを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との調整額△1,424百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。